

(3)座高

過去4年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表8のとおりである。

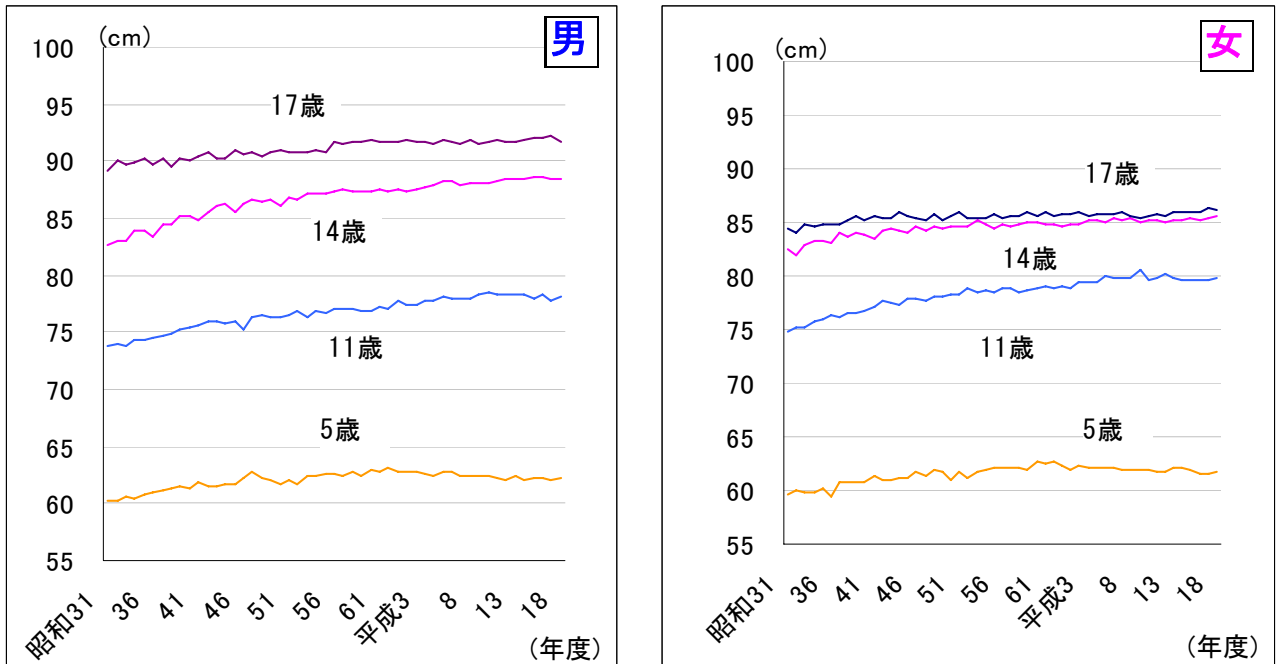
表8 男女別、年齢別 座高の推移

(単位：cm)

区 分			年 度							座 高 差				
			50年前	30年前	10年前						現在と	現在と	現在と	
			昭和 31年度	昭和 51年度	平成 8年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	D-A	D-B	D-C	
			A	B	C	D								
男	幼稚園	5歳	60.3	62.1	62.5	62.1	62.3	62.3	62.0	62.3	2.0	0.2	▲ 0.2	
		6歳	63.0	65.1	65.4	65.4	65.5	65.3	65.1	65.2	2.2	0.1	▲ 0.2	
		7歳	65.6	67.5	68.2	68.2	68.0	67.9	67.6	68.1	2.5	0.6	▲ 0.1	
	小学校	8歳	67.8	70.0	<u>71.0</u>	70.7	70.9	70.8	70.7	70.7	2.9	0.7	▲ 0.3	
		9歳	69.7	72.2	73.3	73.4	73.2	72.7	72.9	73.4	3.7	1.2	0.1	
		10歳	71.7	74.4	<u>75.8</u>	75.4	75.7	75.5	75.3	75.5	3.8	1.1	▲ 0.3	
		11歳	73.8	76.5	77.9	78.3	78.0	78.4	77.7	78.1	4.3	1.6	0.2	
	中学校	12歳	76.1	79.8	81.7	81.7	81.5	81.5	81.5	81.7	5.6	1.9	0.0	
		13歳	79.0	83.3	85.1	<u>85.6</u>	85.2	85.1	85.4	85.4	6.4	2.1	0.3	
		14歳	82.6	86.8	88.0	88.5	<u>88.6</u>	<u>88.6</u>	88.5	88.4	5.8	1.6	0.4	
	高等学校	15歳	86.6	89.0	90.0	90.5	90.5	90.3	<u>90.8</u>	90.5	3.9	1.5	0.5	
		16歳	88.5	90.3	91.0	91.6	91.5	91.2	91.4	<u>91.7</u>	3.2	1.4	0.7	
		17歳	89.1	90.8	91.8	91.9	92.0	92.0	<u>92.3</u>	91.7	2.6	0.9	▲ 0.1	
	女	幼稚園	5歳	59.7	61.8	62.0	62.1	61.9	61.6	61.5	61.7	2.0	▲ 0.1	▲ 0.3
			6歳	62.3	64.5	65.3	65.0	64.8	64.8	64.8	64.8	2.5	0.3	▲ 0.5
			7歳	65.2	67.1	<u>68.2</u>	67.8	67.8	67.7	67.4	67.5	2.3	0.4	▲ 0.7
		小学校	8歳	67.4	69.6	<u>70.8</u>	70.6	70.4	70.6	70.4	70.3	2.9	0.7	▲ 0.5
9歳			69.4	71.8	73.5	73.4	73.3	73.2	73.2	<u>73.6</u>	4.2	1.8	0.1	
10歳			72.1	74.7	76.5	<u>76.8</u>	76.4	76.5	76.3	76.3	4.2	1.6	▲ 0.2	
11歳			74.8	78.2	79.9	79.7	79.6	79.7	79.6	79.9	5.1	1.7	0.0	
中学校		12歳	78.0	81.6	82.7	82.7	82.6	82.7	82.4	82.6	4.6	1.0	▲ 0.1	
		13歳	80.5	83.6	84.2	84.2	84.2	84.2	84.2	<u>84.5</u>	4.0	0.9	0.3	
		14歳	82.5	84.6	85.3	85.2	85.3	85.1	85.4	<u>85.5</u>	3.0	0.9	0.2	
高等学校		15歳	84.3	85.5	85.5	85.6	85.8	<u>85.9</u>	85.8	85.8	1.5	0.3	0.3	
		16歳	84.6	85.6	85.7	85.7	85.9	85.9	85.9	<u>86.2</u>	1.6	0.6	0.5	
		17歳	84.5	86.0	85.6	86.0	86.0	86.0	<u>86.3</u>	86.1	1.6	0.1	0.5	

(注) 数値の下線は、調査実施以来の最高値であることを示す。

図11 平均座高の推移(昭和31～平成18年度)



50年前と比較すると、男子では5歳で2.0cm、11歳で4.3cm、14歳で5.8cm、17歳で2.6cm、女子では5歳で2.0cm、11歳で5.1cm、14歳で3.0cm、17歳で1.6cm高くなっている。5歳では男女とも、20年ほど前にピークを迎え、その後低下してきたが、この10年ほどは横ばいである。11歳では、男女ともこの10年ほどは横ばいになっている。また、14歳では、男子はここ10数年横ばいとなっている。女子もここ10数年横ばいとなっているが、平成18年度は過去最高値を記録した。17歳では、男子はここ20数年横ばいであり、女子は、ここ数年横ばいである。

親の世代(30年前の同じ年齢の者=昭和51年度調査値)と比較すると、男子では中学校において、女子では小学校中学年から高学年において、座高の差が大きくなっている。

図12 親子世代間の座高の差(平成18年度調査値-昭和51年度調査値)

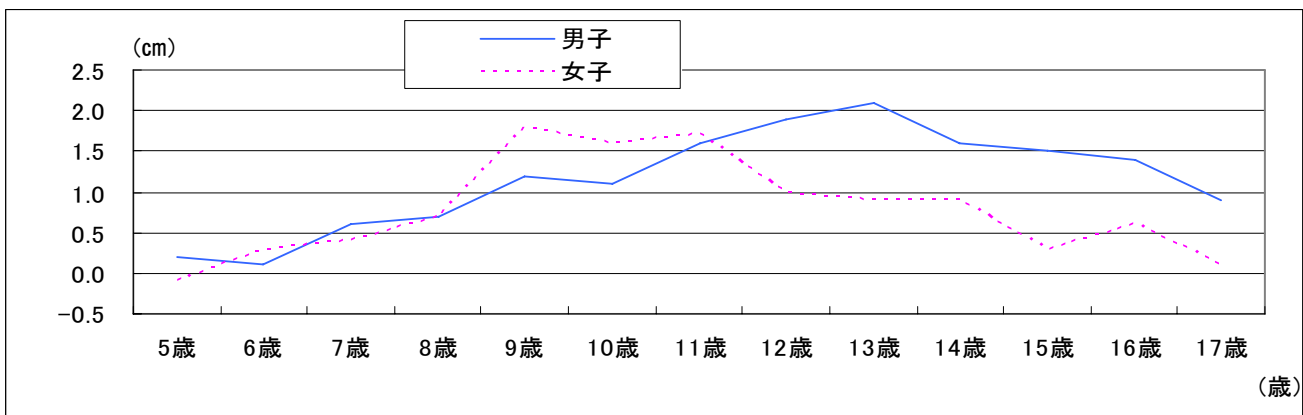
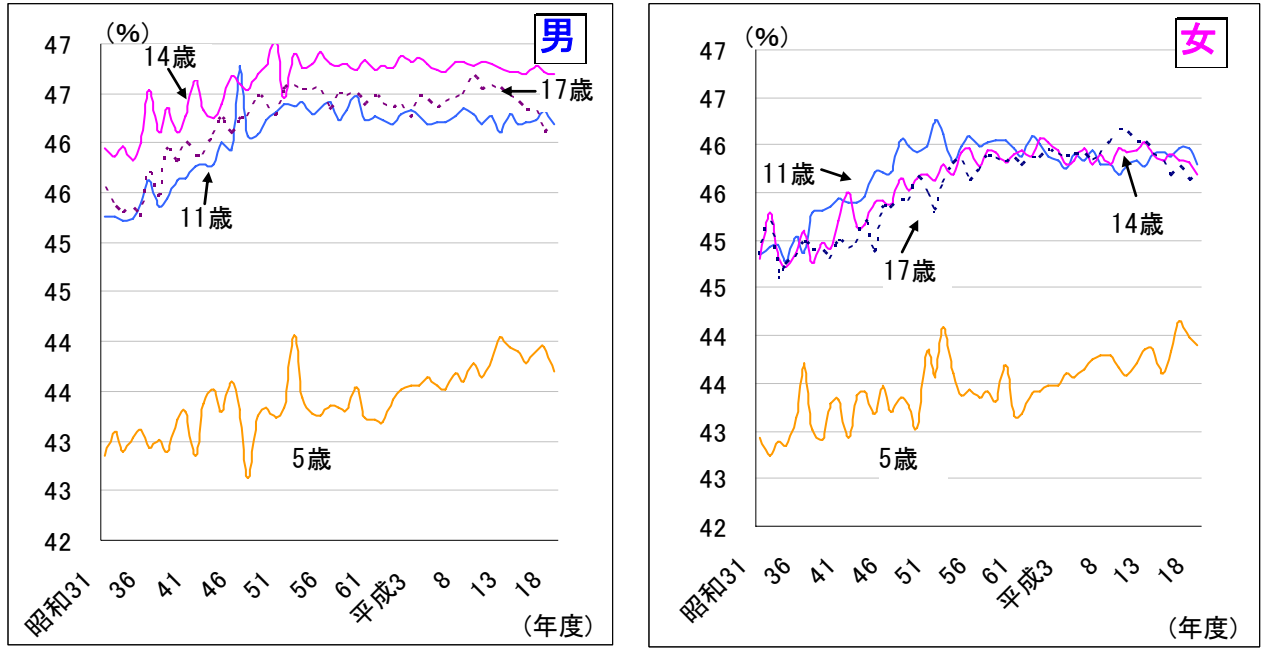


図13 身長に占める足の長さの割合の推移(昭和31～平成18年度)



身長に占める足の長さ(身長－座高)の割合は、男子、女子ともに5歳では上昇傾向が続いているが、11歳、14歳では、ここ30数年横ばい状態、17歳では、ここ10数年は低下傾向にある。

親の世代(30年前の同じ年齢の者＝昭和51年度調査値)と足の長さを比較すると、男子では中学校においてその差が大きくなっている。しかし、高等学校では差が小さくなり、17歳では親の世代より短くなっている。

女子では各年齢で親の世代よりも足が長い、その差は男子と比べて比較的小さい。

図14 親子世代間の足の長さの差(平成18年度調査値－昭和51年度調査値)

